

副市長との今後は

市長 前回の不同意の判断を胸に置いて、皆さん方からご意見を頂きながら、副市長と共に市政運営に携わっていこうという気持ち。



寺澤 佳洋 議員

妊産婦医療費助成制度について

議員 令和4年第2回定例会の一般質問でも挙げた妊産婦医療費助成制度が予算計上されたが、どのような制度か。

市長 妊娠・出産に要する経済的負担を軽減し、安心して出産できる環境を整えるため、県内で初めてとなる制度創設。助成の内容は、令和5年4月1日以降に出産される対象妊産婦が、負担する医療費の5万円を超える自己負担額の3分の2を助成するものである。

議員 今回の質問には挙げていないが、不妊治療に関する制度含めて、子育て支援に関する制度を見守っていきたい。

市道黒田八反間線について

議員 コレジオホールの南を東西に走る道路（市道黒田八反間線）が県道132号（雲仙有家線）に合流するところが車両通行できない作りになっているが、計画通りか。

建設部長 車両通行ができる形の計画図だった。

議員 車両通行ができるよう行う計画はあるか。

建設部長 地権者・権利者に、引き続き説明を行い、理解が得られれば（車両通行可能な）交差点工事に取りかかろうと計画している。

加津佐地区での医療体制に関して

議員 診療所閉鎖に伴い、通院負担が増した住民に対して、市として何かサポートすることはできないか。

いか。

福祉保健部長

デマンド型の乗合タクシー、チョイソコみなみしまばらの利用ができる。医療機関の受診の都合に合わせ、今年の4月から開始時間を30分前倒し、9時からの運行予定である。

子育て支援充実について

議員 施政方針の子育て支援の充実に記載がある実証実験とは。

福祉保健部長

産婦人科・小児科オンラインを活用し、電子メールやSNSにより24時間毎日相談を受け、24時間以内に医師や助産師が答える「いつでも相談」や事前予約にて平日午後6時から10時までオンライン動画で医師が相談に応じる「夜間相談」等がある。



市HPのオンライン
妊娠・子育て相談室

質問の様子を
動画で見よう



世界遺産センターの全体予算は

教育次長 現時点で正確な事業費を示すのは難しい。



隈部 和久 議員

議員 世界遺産センター建設の実施設設計費及び予定地の用地購入費、造成費の2億800万円の財源と、用地の面積は。

教育次長 国の交付金が5,800万円弱、過疎債が1億5,000万円余りで、交付金については4月中に結果が出る。用地面積は約9,800㎡である。

議員 雇用について20名程度を想定しているということだが、その内容と根拠は。

教育次長 ガイダンス及び観光案内施設で6名程

度、物産販売所で14名程度、の雇用を想定している。その根拠は、同種別、同規模の施設を参考に算出した。

農林水産部長 物産販売所については、面積的に同程度の深江直売所をモデルに想定した。

議員 この事業計画を数年前に示された時、事業費が概算で10億円程度と説明されたが、近年の資材等の暴騰を受け、建物本体の建設予算をどのように見積もっているか。

教育次長 昨年11月に設計及び展示業者と契約を締結し基本設計を作成しているが、未だ内容が固まっておらず正確な事業費を示せないが、昨年からのウクライナ情勢や円安等の要因により、大幅な物価上昇が起きており、その影響を受ける事は予想している。

議員 今回の2億円余りの予算は来年度以降の本体建設費と一体のものであり、それに10億円以上必要になると推測され

る。さらに完成後の毎年の管理、運営費が3千万円程度必要となるということも含めて判断が必要であり、非常に重い責任を持つことになる。基本設計の完成後に土地の購入、本体工事を含めた予算を計上するべきではなかったか。

その他の質問

- ・学校教科書採択について
- ・マリア観音像関連・自転車歩行者専用道路関連



世界遺産センター予定地

質問の様子を
動画で見よう

